

『たっち』は、みんなの心や輝きへの「タッチ」を通して、「たちかわ」の地域・家庭・学校が手をつないで、生涯を通じた学びを推進したいという思いを込めて付けた名前です。

たっちの発行は年3回です。次号の発行は令和5年2月10日です。

たっち

立川市教育だより

●今号の主な内容

- 2面 … 今こそ平和について学ぶ機会を / 立川第七中学校体育館の復旧
- 3面 … 「特別支援教育講演会」開催 / アール・ブリュット立川2022
- 4面 … 立川市の歴史と文化財 / 学校給食共同調理場公式Instagram開設

編集・発行 / 立川市教育委員会
 〒190-8666 立川市泉町1156-9
 ☎042(523)2111(市役所代表)
 立川市ホームページ
<https://www.city.tachikawa.lg.jp/>



立川市・大町市姉妹都市中学生サミット 3年ぶりの対面交流！

7月16日(土)・17日(日)、長野県大町市の中学生18人を招き、3年ぶりに対面での「立川市・大町市姉妹都市中学生サミット」を開催しました。平成3年の大町市との姉妹都市の締結から、平成27年以降は生徒会を中心とした相互訪問を行い、体験活動の中から両市の魅力や文化の違いについて両市の生徒が話し合い、発表を行っています。

問指導課・内線2497



立川市キャラクターくるりん / 大町市キャラクターおおまびよん



SDGs^{※1}を学習し 英語で発表しよう

両市の生徒により構成されたグループごとに、SDGsの目標や具体的な取組についての理解を深め、両市の課題や自分たちにできることを話し合いました。その内容はプレゼンテーションソフトを用いて英語で発表しました。

オールイングリッシュでの意見交換

TGG^{※2}の外国人講師の指導により、英語での会話や作文を行いました。苦戦しながらも発表資料の作成を行い、自分たちの考えを表現することができました。

地域や社会の担い手として

両市の生徒が、体験活動等を通してコミュニケーションを重ね、交流を深めた2日間でした。本サミットを通して学び、考えたことを、各学校や地域のさまざまな活動で生かし、広めていくことを期待しています。今後も夢や誇りを持ち、将来にわたってよりよい地域や社会の担い手となる児童・生徒の育成を行っていきます。



※1：国連が掲げる地球規模の課題である「持続可能な開発目標」のことで、17の目標がある。

※2：江東区にある体験型英語学習施設「TOKYO GLOBAL GATEWAY」の略称。令和5年1月には同様の体験学習ができる「TOKYO GLOBAL GATEWAY GREEN SPRINGS」がJR立川駅北口のGREEN SPRINGS内にオープン。